

お知らせ

第 20 回 PCCP Prize 受賞候補者の募集について

日本化学会運営会議

Royal Society of Chemistry (RSC; 英国王立化学会) が発行する学術誌 PCCP (Physical Chemistry Chemical Physics) ならびに Faraday Discussion では“PCCP Prize”を設けており、RSC の協力依頼に応じ本会理事会承認の下、2007 年から毎年、数名の受賞候補者の公募を行っております。受賞者は第 106 春季年会会期中の表彰式(会期 2 日目)にて表彰いたします。本年度も受賞候補者を募集いたしますので、奮ってご応募、ご推薦願います。なお、本賞の選考対象・応募資格・応募方法などは下記のとおりです。

■名称:

PCCP Prize

■授賞機関:

Royal Society of Chemistry

PCCP (Physical Chemistry Chemical Physics) and Faraday Discussion

■選考対象・選考基準:

本会会員(ディビジョン登録者)で、物理化学、光化学、理論化学、無機化学、錯体化学・有機金属化学、高分子化学、触媒化学、分析化学、電気化学、コロイド・界面化学、ナノテク・材料、など PCCP がカバーする領域で傑出した研究成果があり、将来の活躍が期待される若手研究者(受賞年 2026 年 4 月 1 日時点で満 35 歳未満の方)で、かつその成果の一部を自身が日本化学会第 106 春季年会で発表する者(□頭 B 講演および各種受賞・招待講演; □頭 A・ポスター講演は除外)。なお、日本化学会進歩賞との同時受賞はできません。

■応募・選考方法:

※応募(自薦、他薦):

本会ウェブサイトから①所定の用紙をダウンロードし、所定事項を記入の上、②論文リストおよび③最近(なるべく過去 3 年以内)掲載された論文別刷り 1 報(※PDF などの電子版が望ましい)、を添付の上、登録ディビジョン宛てにお申し込み下さい。

※ディビジョン推薦:

ディビジョン主査は、当該ディビジョンに応募のあった候補者が複数名の場合には順位をつけた上で、受領した応募書類のすべてを日本化学会内「PCCP Prize 選考委員会」宛てに転送し推薦を行う。「PCCP Prize 選考委員会」はディビジョン主査から推薦のあった候補者の業績内容を審議し、3 名程度の受賞者を選定する。受賞候補者は日本化学会理事会に報告し、承認を得る。

■応募資格(附則事項):

なお、出産、育児、介護等により、合計 3 ヶ月以上の間研究を中断した者(性別を問わない)については、個別の事情に応じ、1~2 年程度、上記の年齢要件について配慮することとします。

(補足) PCCP Prize 選考に関するライフイベントを考慮した年齢要件緩和の方針について第 6 期科学技術・イノベーション基本計画(令和 3 年 3 月 26 日閣議決定)で、「我が国における潜在的な知の担い手を増やしていく」との認識の下、「男性・女性研究者双方が育児・介護と研究を両立するための環境整備やサポート制度等の充実を進める」とあります。こうした政府の方針や、PCCP Prize 顕彰事業に対する研究者からの要望等を踏まえ、出産育児、介護、病気療養、その他災害などの理由により、一定の間、研究を中断した者については、性別を問わず、年齢要件に一定の配慮を行うこととし、年齢要件を読み替えることを想定します。なお選考委員会では、研究中断の個別の事情を踏まえ総合的に判断することとします。研究活動の中断期間およびその事由は自主申告(自由書式)とし、まずは下記問合せ先へ E-mail にてご連絡願います。ただし選考委員会から追加説明や証憑の提出を依頼する場合があります。

■授賞の内容:

PCCP (Physical Chemistry Chemical Physics) から賞状(PCCP Prize Certificate for Outstanding Achievement of Young Scientists in Physical Chemistry and Chemical Physics)を授与。第 106 春季年会会期中の表彰式(会期 2 日目)にて表彰いたします。

賞状、賞金および副賞(記念誌: 100 Year of Physical Chemistry, Royal Society of Chemistry)が贈呈されます。また後日、会誌「化学と工業」および本会ウェブサイトならびに RSC サイトにおいて受賞者氏名、所属、受賞題名を公表されるとともに、RSC ジャーナルへの論文投稿の依頼がございます。

■授賞件数:

3 件程度。

■書類の提出締切および選考日程:

※当該ディビジョン主査宛て応募の締切日: 2025 年 12 月 22 日(月)(必着)

ディビジョン主査/幹事名は本会ウェブサイトをご覧ください(申込み先ディビジョンの E-mail アドレスがおわかりにならない場合には、下記連絡先までご照会下さい)。また、ご提出の際には、本会にもなるべく写し(cc)をお送り下さい。

※ディビジョン主査から日本化学会内「PCCP Prize 選考委員会」宛て提出締切日：2026 年 1 月 9 日(金)

※「PCCP Prize 選考委員会」：2026 年 2 月上旬までに受賞候補者を選考予定。受賞者として選出された方には 2 月中旬頃に内定の連絡をいたします。

■問合せ先：

公益社団法人日本化学会 事務局 企画部 PCCP Prize 係

〒101-8307 千代田区神田駿河台 1-5 E-mail: pccp@chemistry.or.jp

URL: <https://www.chemistry.or.jp/activity/international/PCCP/pccp-boshu2026.html>

2026 年分個人会員会費等払い込みのお願い

会長 丸岡 啓二

2026 年度の会費等は、2025 年 12 月 20 日（予定）よりマイページにてお支払いいただけます。ご確認の上、お手続きをお願いいたします。

■会費のお支払い時期およびご案内

2025 年 12 月 20 日よりお支払い可能。E-mail およびホームページ、マイページ内にてご案内。

■会費のお支払い方法

クレジットカードおよび口座引落の自動決済をご希望の場合は、2025 年 12 月 14 日までにマイページにてご希望のお支払い方法をご選択下さい。

- ・クレジットカード決済^{*1}
- ・口座引落^{*1}
- ・コンビニ決済
- ・Pay-easy（ペイジー）^{*2}
- ・複数名まとめた銀行支払い（バーチャル口座利用）^{*3}

※1 クレジットカード決済および口座引落は自動引落となります。2026 年 1 月 1 日時点で請求データをシステムにて自動で外部送信いたします。外部送信後は請求データの取り消しが行えませんので、あらかじめご了承下さい。クレジットカードの決済は 1 月 1 日、口座引き落としの引落日は 1 月 27 日となります。

※2 ネットバンキングおよび ATM でのお支払いが可能です。ゆうちょ銀行の ATM もご利用いただけます。

※3 大学や企業などで複数名の会費を一括でバーチャル口座にお振込みいただくことが可能になりました。

ご利用方法：①マイページにて会費のお支払い方法に、「コンビニ決済」を選択する。②経理担当者に振込依頼をする際に、会員番号、氏名、請求額および日化会員担当に、バーチャル口座を利用することと振込予定日をメールして欲しい旨ご連絡いただく。③経理担当者は日化会員担当に 1) バーチャル口座を利用すること、2) 利用する会員全員の会員番号・氏名・請求額・振込予定日をまとめてメールでご連絡下さい。④経理担当者よりご連絡を受けた後、日化会員担当より、ご利用に必要な情報をメールにて経理担当者にお送りいたします。バーチャル口座は仕様上、作成後 1 ヶ月で自動削除されますので、振込予定日を勘案して日化会員担当にて作成いたします。

2026 年分会費一覧

個人会費（個人正会員・学生会員・中高生会員・教育会員）【不課税】

会員種別と会誌名	入会金（円）	年額（円）	
		国内	国外
個人正会員（配布会誌：月刊・化学と工業）	1,000	12,000	12,300
同上割引：60 歳以上で定職に就いていない方（通称：シニア会員）	1,000	7,500	12,300
学生会員（配布会誌：月刊・化学と工業）	不要	6,000	7,200
学生会員（配布会誌：月刊・化学と教育選択通称：教育学生会員）	不要	4,800	7,200
同上割引：学部 3 年以下の方（専攻科 1 年以下の高専生を含む）配布会誌：月刊・化学と工業または化学と教育を選択（通称：ジュニア会員）	不要	3,000	7,200
中高生会員（配布会誌なし）	不要	1,000	—
中高生会員（配布会誌：月刊・化学と工業または化学と教育を選択）	不要	3,000	—
教育会員（配布会誌：月刊・化学と教育）	不要	9,000	8,400

※個人会員（個人正会員、学生会員、中高生会員、教育会員）の方の会誌追加費は以下のとおりです。

会員種別と会誌名	年額（円）	
	国内（内税 10%）	国外（不課税）
化学と教育（教育会員会誌・月刊・個人正会員、学生会員が追加する場合）	5,400	6,000

法人正会員会費【不課税】

法人正会員の年間会費は、1 □ 25,000 円で4 □（100,000 円）以上となっております。

法人正会員には、会誌を無償配布する、年会等行事へ参加する法人正会員所属の個人が本会非会員でも個人正会員参加費と同額にする、という特典があります。冊数、人数は会費口数により異なります。4 □ですと論文誌 BCSJ または CL のどちらか一方を、5 □以上ですと BCSJ と CL の両誌のウェブ版を無料で購読することができます。10 □より本会のアニュアルレポートに掲載いたします。詳細は下記にお問い合わせ下さい。

公共会員会費【不課税】

公共会員（学校、公共図書館、公共研究機関）の年間会費は、配布を受ける会誌により異なり、次のとおりとなっております。複数の会誌の配布を受ける場合はそれらの合計が年間会費となります。

【冊子体】（化学と工業は毎月 1 日に、化学と教育は毎月 20 日に発行）

化学と工業（個人正会員・学生会員用の会誌） 24,000 円

化学と教育（教育会員用の会誌） 9,000 円

部会費【不課税】

部会員種別		部会費（年額 円）				
		コロイドおよび 界面化学部会	ケモインフォマ ティクス部会	生体機能関連 化学部会	バイオテクノ ロジー部会	有機結晶部会
正部会員	日本化学会会員	4,200	2,000	3,000	2,000	3,000
	日本化学会非会員	5,400	3,000	4,000	4,000	4,000
学生部会員	日本化学会会員	1,500	1,000	1,000	1,000	2,000
	日本化学会非会員	1,500	1,000	1,000	1,000	2,000
法人部会員（1 □）		50,000	50,000	50,000	50,000	50,000

1. 会費、部会費は、会員規程等により前納となっております。
2. 既納の会費、部会費は、会員規程等により返還できないこととなっております。
3. 学生（部）会員は高専本科 4 年以上、短大、大学、大学院、専門学校の在学者に限りです。研究生は正（部）会員となります。
4. 中高生会員は、中・高・高専本科 1 年～3 年、これらに準ずる学校に在籍する者に限りです。入会の際に在学を証明する書類（学生証など）の提出が必要です。
5. 教育会員が「化学と工業」の配布を受けたい場合は、個人正会員に会員種別を変更し、会誌として「化学と工業」の配付を受け、「化学と教育」を追加することになります。
6. 58 歳以上で国内在住の個人正会員の方を対象とした会費一括納入制度の申請は、会員 G へ E-mail で連絡して下さい。
7. シニア会員割引の申請は、その旨を会員 G へ E-mail で連絡して下さい。
8. 学生会員、教育学生会員、ジュニア会員は在学を証明する書類（学生証など）の提出が必要です（個人会員の紹介があれば不要）。
9. 国外は船便送本の金額です。航空便利用の場合は下記にお問い合わせ下さい。
10. 個人会員の入会申込は日本化学会ホームページ（https://chemistry.shikuminet.jp/members/pre/?user_type=1）から行って下さい。
11. 日本化学会には入会せずに部会のみ入会される場合も、（https://chemistry.shikuminet.jp/members/pre/?user_type=1）から行って下さい。
12. 日本化学会会員が新たに部会に入会する場合は、マイページ内にあるメニューより、追加部会の申込をお願いします。
13. 法人正会員、公共会員、法人部会員の入会申込書は下記にご請求下さい。

お問い合わせ先については、下記にて承ります。

問合先 101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5 公益社団法人日本化学会 総務部会員 G
電話 (03) 3292-6169 ※ご用件を AI にて承ります。E-mail: member-support@chemistry.or.jp

会員委員会からのお知らせ

〔日本化学会への入会勧誘のお願い〕

日本化学会の会員数は残念ながら減少が続いております。力強い化学会を目指すために、なにより会員増強が大きな意味を持つと考えております。

2016年6月16日から中高生会員制度を開始しました。身近な方で入会されていない方がおられましたら、積極的に入会をお勧め下さい。会員の皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。これまで新入会員の情報を紙面に掲載しておりましたが、今後は当会のホームページに掲載方法を変更させていただきます。詳細につきましては、ホームページにてご案内いたしますので、ご確認いただけますようお願い申し上げます。

〔会員訃報のお知らせ：2025/8/16-2025/9/15〕

7名の方の訃報に接しました。本会はここに謹んで哀悼の意を表すとともにご冥福をお祈りいたします。

相原 秀典 上野 彌 小石 真純 須原 正彦 滝川 敏 土田 明憲 中野 雅之

本部事務局・化学情報センター、年末年始等のお知らせ

事務局長

本部事務局・化学情報センターの年末の業務は12月26日(金)まで、年始は1月5日(月)からとなります。
また、1月19日(月)は本会創立記念日のため、休業させていただきます。

化学だいすきクラブ事業募金者ご芳名

(令和7年9月16日～10月15日)

ご芳志を賜りました下記の方々に対し、厚くお礼申し上げます。

○10,000円 久新正三郎
○5,000円 朝日 太郎

「化学振興」活動募金者ご芳名

(令和7年9月16日～10月15日)

ご芳志を賜りました下記の方々に対し、厚くお礼申し上げます。

○10,000円 相馬 芳枝
○3,000円まで 井口 一成

「化学と教育」誌 目次紹介と購読方法

化教誌編集委員会

1. 目次紹介 (第 73 巻第 12 号)

ヘッドライン：新課程に向けた指導のあり方

その他に，[実験の広場]，[新・講座] など。

※内容は変更になる場合があります。

2. 購読方法

〔個人〕

- 1) 日本化学会会員の方で，「化学と教育」誌を追加購読ご希望の場合は 5,400 円（年額）をお支払いいただくことで購読いただけます。追加購読をご希望の場合には【お問合わせフォーム】からお申込み下さい。

【お問合わせフォーム】

<https://form.csj.jp/view.php?id=158655>

フォーム入力方法（ご参考）

- ①[お問い合わせ内容の種類 - Subjects]：「全般について」を選択
- ②[お問い合わせ内容詳細（全般） - Sub-subjects]：「【会誌】会誌の追加購読申込」を選択

- ③[追加購読誌 - Journal Subscriptions]：「化学と教育」をチェック

*以降は必須事項をご入力下さい。

- 2) 化学または化学工業に関係のある学校教育に従事する方で購読希望の方は，教育会員（年間会費 7,200 円）として入会されますと化学と教育誌の無料配布が受けられます。また教育学生会員の方は年間会費が 4,800 円です。入会申込は，当会ウェブサイトの「日本化学会への入会案内」(<https://www.chemistry.or.jp/application/admission/index.html>) から行って下さい。

〔団体〕

学校，図書館，官公庁等，団体として購読することもできます。公共会員（年間 9,000 円）に入会されますと無料配布が受けられます。入会申込書は下記宛にご請求下さい。

請求先：101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5

日本化学会総務部会員 G

電話(03)3292-6169 ※AIにてご用件を承ります。

E-mail: member-support@chemistry.or.jp